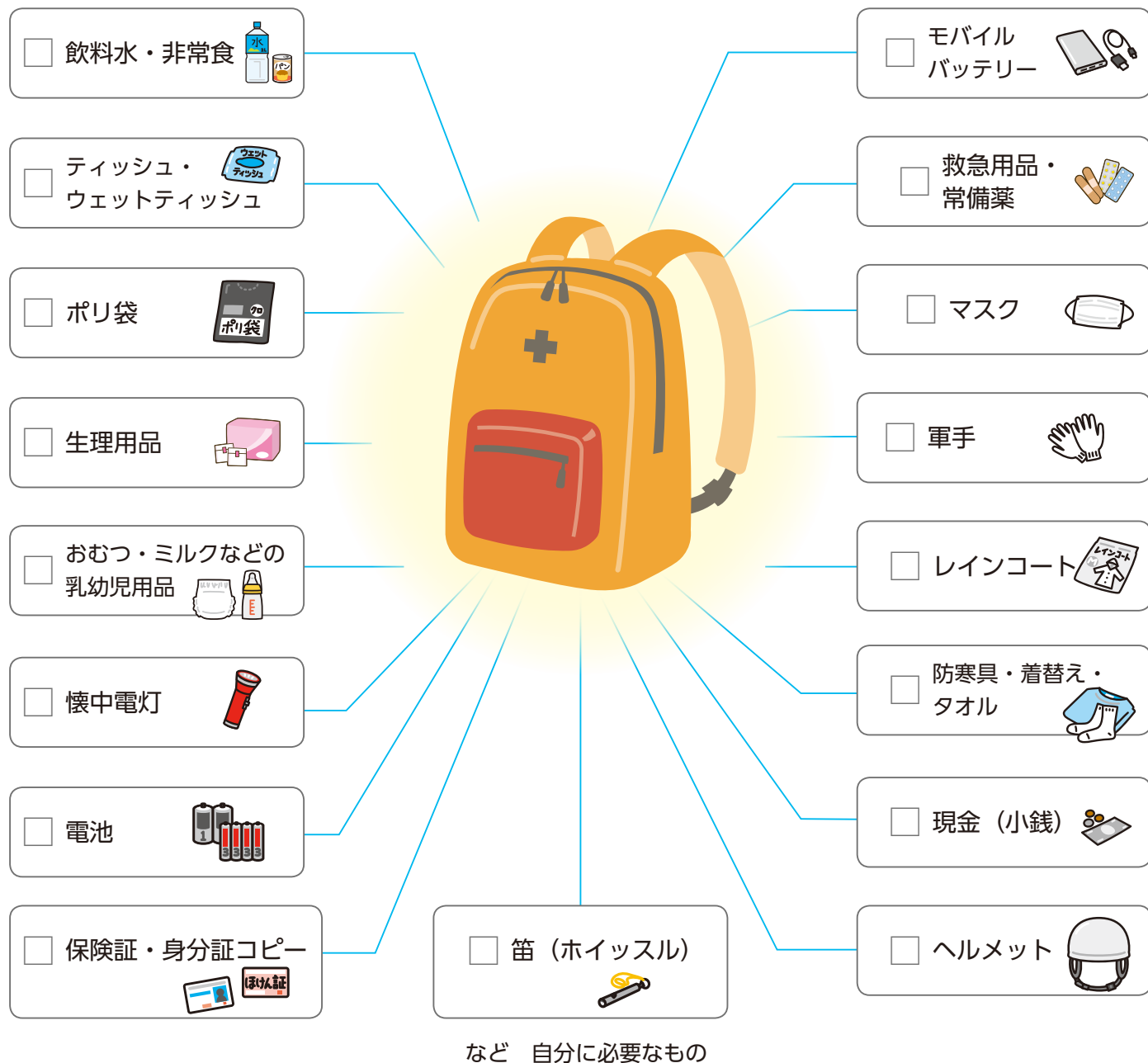


非常用持ち出しリュック チェックリスト



災害に関する問い合わせ先

道路・河川・農地・農業用施設について	建設課	☎0968・86・5726
り災証明書について (小規模災害時)	総務課	☎0968・86・5720
り災証明書について (火事・大規模災害時)	税務課	☎0968・86・5723
災害ごみについて (大規模災害時)	住民環境課	☎0968・86・5727

災害に備える 「備え」が命を守ります



近年、全国各地で地震や集中豪雨、台風などによる自然災害が相次いでいます。令和8年7月に発生した熊本地震では、和水町では大きな被害はありませんでしたが、県内では被害が発生し、多くの方が不安な時間を過ごされました。

災害から大切な命を守るためには、日頃からの備えが必要です。家具の固定などの室内安全対策を行うことや、飲料水や食料を備蓄すること、非常用持ち出しリュックを準備すること、避難場所や避難経路を家族で確認しておくことは、いざという時に大きな力となります。また、災害発生直後は、行政や消防による支援がすぐに行き届かない場合もあります。そのため、自分や家族の命を守る「自助」、地域で助け合う「共助」の意識を持つことが大切です。

この機会に、ご家庭で防災について話し合い、一つでも多くの備えを進めていただきますようお願いいたします。日頃の備えが、あなたと大切な人の命を守ります。

家に備えておく非常備蓄品チェックリスト

最低でも3日分、できれば1週間分備蓄があれば安心です。

☐ 飲料水	☐ ティッシュ・ウェットティッシュ・トイレットペーパー
☐ パックご飯、乾麺など	☐ ポリ袋
☐ レトルト食品・カップ麺・即席スープ	☐ 簡易トイレ
☐ 肉・魚・果物などの缶詰	☐ 生理用品
☐ 栄養補助食品・ドライフルーツ・お菓子・ジュース	☐ 懐中電灯
☐ カセットコンロ・ガスボンベ	☐ 電池
☐ ラップ	☐ おむつ・ミルクなどの乳幼児用品
☐ 紙皿・紙コップ・割り箸	☐ ペット用品

など 自分に必要なもの

非常時は食欲がなくなることがあります。美味しさや栄養、楽しさも大事にして、好きなものや食べたいものを備蓄に取り入れましょう。

日常で食べているものを消費しながらストックする「ローリングストック」もおすすりめです。

普段食べている缶詰やインスタント味噌汁などを少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、食べたならその分買い足す備蓄方法です。

